

単位数	2単位	学科・学年・学級	普通科 第2学年A～H組
教科書	家庭総合 自立・共生・創造（東京書籍）	副教材等	生活ハンドブック（第一学習社）

1 学習の到達目標

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を通して、様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

（１）人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会との関りについて理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活を主体的に営むために必要な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。

（２）家庭や地域社会及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して生活の課題を解決する力を養う。

（３）様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を主体的に創造しようとする実践的な態度を養う。

2 学習の計画

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
第1学期	4	家庭総合の学び方 ホームプロジェクトについて		・家庭総合の学習内容やホームプロジェクトの意義、学習方法や評価の観点について学ぶ。	
		第6章 食生活をつくる	1. 食生活について考える	・高校生の食生活 ・食べるとは ・食生活の課題 ・食生活の変化	ワークシート分析 発言内容
	5		2. 食事と栄養・食品	・生涯の健康と食生活 ・栄養と栄養素 ・炭水化物 ・脂質 ・たんぱく質 ・無機質 ・ビタミン ・その他の食品 ◇調理実習①	行動観察 課題レポート分析 ワークシート分析
	6		3. 食生活の安全と衛生	・食品の選択と保存 ・食生活の衛生と安全	ワークシート分析 発言内容
第2学期			4. 生涯の健康を見通した食事計画	・栄養バランスのよい食事 ・食事計画	ワークシート分析 課題レポート分析
			5. 調理の基本	・調理法と味のバランス ・食事の場面を考えた調理 ◇調理実習②	行動観察 課題レポート分析 ワークシート分析
	7	ホームプロジェクト	夏季休業課題	生活上の課題を設定し、解決方法を考え、計画を立てて実践することを通して、生活を科学的に探究する方法や問題解決の能力を身に付ける。 （レポート、成果物の提出は10月とする）	課題レポート分析 （途中経過確認）
			期末考査	第6章	
学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
第2学期	9	第6章 食生活をつくる	6. 食生活の文化と知恵	・日本の食文化 ・世界の食文化 ◇調理実習③	行動観察 課題レポート分析 ワークシート分析
	10		7. これからの食生活	・食料生産と食料問題 ・食生活の安全 ・環境負荷の少ない食生活 ・食育の推進 ◇調理実習④ ◇調理実習⑤	行動観察 課題レポート分析 ワークシート分析
		ホームプロジェクト	夏季課題継続	夏季課題の継続として、計画を実践し、反省・評価する。 他者と学びを共有する。	課題レポート分析 他者評価分析

第2学期	11	第3章 高齢社会を生きる	1. 高齢期を理解する	・人の一生と高齢期 ・高齢社会の現状と課題	ワークシート分析 発言内容
			2. 高齢者の心身の特徴	◇高齢者体験 ・老化と成熟 ・多様な高齢者 ・高齢期の生活課題	行動観察 課題レポート分析 ワークシート分析
			3. 高齢者を支える	・高齢者の自立を支える ・日常生活の介助の仕方	ワークシート分析 発言内容
第3学期	12	第4章 共に生き、共に支える	4. これからの高齢社会	・高齢社会を支える仕組み ・高齢社会の将来像	ワークシート分析 発言内容
			1. 私たちの生活と福祉	・リスクに備える ・福祉の捉え方の変化	ワークシート分析 課題レポート分析
			2. 社会保障の考え方	・社会保障制度の理念 ・ノーマライゼーション、ユニバーサルデザインの理念	ワークシート分析 課題レポート分析
			期末考査	第3章、4章、6章	
学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
第3学期	1	第5章 経済生活を営む	1. 職業生活を設計する	・自立した生活をするための意思決定 ・経済的に自立する ・長期の職業設定	ワークシート分析 課題レポート分析 発言内容
			2. 計画的に使う	・収入と支出を知る ・家計のマネジメント	ワークシート分析 課題レポート分析
			3. 国民経済・国際経済と家庭の経済生活		ワークシート分析 課題レポート分析
第3学期	2		4. 現代の消費社会	・契約と契約トラブル ・商品の販売方法 ・多様化する支払い方法 ・消費者をめぐる問題	ワークシート分析 課題レポート分析 発言内容
			5. 消費者の権利と責任		ワークシート分析 課題レポート分析
	3		6. これからの消費生活と環境	・よりよい地球環境に向けて ・消費生活と地球環境 ・消費者としてできること	ワークシート分析 課題レポート分析
			学年末考査	第5章	

3 評価の観点

知識・技能	人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会との関わりについて理解を深め、生活を主体的に営むために必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。
思考・判断・表現	生涯を通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現しようとしている。
主体的に学習に取り組む態度	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を創造し、実践しようとしている。

4 評価の方法

知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度の3観点から総合的に評価する。

5 担当者からのメッセージ（確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守ってほしい事項など）

時間・期限を守ること。忘れ物をしないように。
家庭科は普段の生活そのものです、常識やマナーなど多くのことを学んでいきます。
自分の生活がより豊かになるよう積極的に授業へ参加しましょう！
※必修科目なので履修しないと卒業できません、頑張ろうね！